



# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



風しんの追加的対策(抗体検査・定期予防接種)について

風しん追加的対策の情報は上記のQRコード

昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性の皆様へ

あなたと、これから生まれてくる世代の子どもを守るために風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう!

風しんは今も流行していて、全国での患者数は2017年は91名、2018年は2941名、2019年は2306名、2020年4月5日現在は73名の報告があります。風しんは、成人がかかると症状が重くなる場合があります。また、妊娠初期の妊娠さんが感染すると、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。

昭和37年度~昭和53年度生まれの男性の皆様へ、お住まいの自治体から、原則無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けていただけるクーポン券をお送りしています。この年代の男性の皆様には、過去に公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。

この年代の男性の皆様がこれから抗体検査を受け、必要な予防接種を受けると、免疫を持っている人が増え、風しんの流行はなくなると言われています。あなた自身と、これから生まれてくる世代の子どもを守るために、ぜひクーポン券を使って風しん抗体検査と予防接種をお受けください。

熊本市では昭和47年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性に令和元年度にクーポン券を送付しましたが、そのうち令和元年度に風しん抗体検査や予防接種を受けていない方には再度クーポン券を送付しています。(抽出時期により、すでに受けられた方にも再度送付している可能性があります。すでに受けられた方は、今回届いたクーポン券はお手数ですが破棄していただきますようお願い致します。)

昭和37年4月2日~昭和47年4月1日生まれの男性には4月7日頃、クーポン券を送付しました。いずれも、有効期限が令和3年(2021年)3月31日までになっていますので、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着きましたら、期限内に受けていただきますようお願い致します。抗体検査の結果は当日出ませんので、抗体検査の結果が出るまで、クーポン券は捨てないで保管していただきますようお願い致します。クーポン券はお住まいの自治体から発行されたものでしたら、国と契約している全国の医療機関で使えます。医療機関はお手数ですが、厚生労働省のホームページ、熊本市のホームページまたは電話でご確認をお願い致します。

期 間		2020年 13週		2020年 14週	
		3/23~3/29		3/30~4/5 (最新)	
疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		2	0.08	2	0.08
RSウイルス感染症		5	0.31	3	0.19
咽頭結膜熱(プール熱)		3	0.19	1	0.06
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		30	1.88	21	1.31
感染性胃腸炎		21	1.31	30	1.88
水痘(みずぼうそう)		10	0.63	5	0.31
手足口病		1	0.06	6	0.38
伝染性紅斑(りんご病)		3	0.19	6	0.38
突発性発しん		9	0.56	12	0.75
ヘルパンギーナ		0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		2	0.13	1	0.06
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		5	1.00	3	0.60
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		3	0.60	1	0.20
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	0.20	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00